

2025年3月11日

各位

会社名 株式会社ジールアソシエイツ
(コード: 329A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役 社長執行役 永門 大輔
問合せ先 取締役 上席執行役員 澁谷 良雄
TEL 03-6264-2690
URL <https://zeal-as.co.jp/>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日2025年3月11日、株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Market に株式を上場いたしました。今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、2025年8月期（2024年9月1日から2025年8月31日まで）における当社の業績予想は、次のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

(単位: 千円、%)

項目	決算期	2025年8月期 (予想)			2024年8月期 (実績)	
			構成比	対前期増減率		構成比
売上高		3,150,000	100.0	20.3	2,618,812	100.0
営業利益		92,360	2.9	113.5	43,269	1.7
経常利益		84,200	2.7	23.5	68,196	2.6
当期純利益		55,075	1.7	22.7	44,903	1.7
1株当たり当期純利益		188.10円			153.36円	
1株当たり配当金		—			50.00円	

- (注) 1. 当社は、2024年11月18日開催の取締役会決議により、2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行いました。2024年8月期の1株当たり当期純利益及び1株当たり配当金については、2024年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。1株当たり配当金については、株式分割後の配当金の額を記載しており、2024年8月期の株式分割前の実際の配当金の額は15,000円であります。
2. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数（2025年8月期については予定）で算出しております。
3. 2025年8月期の1株当たり配当金につきましては、現時点では未定のため記載しておりません。

【2025年8月期業績予想の前提条件】

1. 当社全体の見通し

当事業年度におけるわが国経済は、行動制限の緩和等による社会経済活動の正常化から活発な状況へと移行し、雇用・所得環境も改善傾向にある一方で、世界的な金融引締めや、ウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の不安定化による原材料価格の高騰、継続的な円安傾向による物価上昇、人手不足の恒常化懸念等により、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。

当社が属するディスプレイ業界においては、人流回復やインバウンド需要の増加等により、引き続き景気の回復の動きがみられますが、資材価格をはじめとする物価高の影響や人件費の上昇、価格競争の激化などにより採算面への影響の懸念があり今後の動向には注視する必要があります。

このような事業環境の中、エクスペリエンスデザイン事業を営む当社はさらなる成長を目指し大幅なリブランディングを行いました。Purpose(パーパス)「“楽しい”を創る」、Mission(ミッション)「創る人も、観る人も、そして世の中も、楽しく」のもと、新しい中期経営方針をスタートしました。顧客の頼れるパートナーとして戦略からアウトプットまで統合的にプロデュースを行えることを当社の強みとし、独自の切り込み方で課題解決に向けて取り組み、売上および利益の拡大を目指しております。こうした状況のもと、現時点において当社が把握している情報を基に業績予想を算出いたしました。しかし、こうした状況が将来にわたって経済にもたらす影響は不確実性が高く、修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 業績予想の前提条件

(1) 売上高

当社の売上高は、主たる事業であるエクスペリエンスデザイン事業で構成されており過去の実績や受注動向、当期の人員計画等の状況を考慮し、売上予算を算定しております。

これらの結果、売上高は3,150百万円(前期比20.3%増)を見込んでおります。

(2) 売上原価、売上総利益

売上原価は、主に労務費、外注費と経費で構成されています。労務費は人員計画に基づき採用費と想定される昇給、昇格を考慮して算出しております。

これらの結果、売上原価は1,984百万円(同10.0%増)、売上総利益は1,171百万円(同43.5%増)を見込んでおります。

(3) 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は、過去の実績及び上場関連費用等に基づいて算出しております。

これらの結果、販売費及び一般管理費は1,079百万円(同39.6%増)、営業利益は92百万円(同113.5%増)を見込んでおります。

(4) 営業外損益、経常利益

営業外損益は支払利息を8百万円見込んでいます。

これらの結果、経常利益は84百万円(同23.5%増)を見込んでおります。

(5) 特別損益、当期純利益

特別損益に関しましては該当事項がないため想定しておりません。法人税や法人税等調整額を考慮して計画を作成しております。従って、当期純利益は55百万円（同22.7%増）を見込んでおります。

【業績予想に関する留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因によって異なる場合があります。

以上

2024年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年 3月 11日

上場会社名 株式会社ジールアソシエイツ 上場取引所 東
コード番号 329A URL http://zeal-as.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)永門 大輔
問合せ先責任者 (役職名)取締役 上席執行役員 (氏名)澁谷 良雄 (TEL) 03-6264-2690
定時株主総会開催日 — 配当支払開始日 —
発行者情報提出日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の業績(2023年9月1日~2024年8月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	2,618	31.7	43	—	68	204.6	44	121.2
2023年8月期	1,989	—	△6	—	22	—	20	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	153.36	—	17.8	4.3	1.7
2023年8月期	70.50	—	9.1	1.5	△0.3

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 ー百万円 2023年8月期 ー百万円

- (注) 1 2022年8月期は決算期変更により5ヶ月決算であるため、2023年8月期の対前期増減率の記載を省略しております。
2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。
3 2024年11月18日開催の取締役会決議により、2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行いました。2023年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	1,738	266	15.3	910.25
2023年8月期	1,464	238	16.3	815.44

(参考) 自己資本 2024年8月期 266百万円 2023年8月期 238百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	50	30	78	1,052
2023年8月期	256	104	△135	893

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	0.00	70.00	70.00	20	99.3	8.9
2024年8月期	0.00	50.00	50.00	14	32.6	5.8
2025年8月期 (予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 1 2025年8月期の配当額は未定であります。

- 2 2024年11月18日開催の取締役会決議により、2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。1株当たり配当額については、株式分割後の配当金の額を記載しており、株式分割前では2023年8月期は21,000.00円、2024年8月期は15,000.00円となります。

3. 2025年8月期の業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,150	20.3	92	113.5	84	23.5	55	22.7	188 10

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年8月期	292,800株	2023年8月期	292,800株
2024年8月期	－株	2023年8月期	－株
2024年8月期	292,800株	2023年8月期	288,013株

- (注) 2024年11月18日開催の取締役会決議により、2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行いました。2023年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済み株式総数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における当社が事業を展開するディスプレイ業界では、新型コロナウイルス感染症に対する政府方針が転換されたことを契機とする社会経済活動の再開により、イベント等のリアルな体験へのニーズが再燃し、集客施設への設備投資に持ち直しの傾向が見られるなど、市況環境に回復基調が続きました。一方で、原材料およびエネルギー価格の高騰等による物価上昇の影響や価格競争の激化など、利益を圧迫する要因も多く、引き続き予断を許さない状況が続きました。また、世界的な金融引締めや金融資本市場の変動など、経済に影響を与える不確実性の高い要因も多く、引き続き各種動向に注視が必要な状況でありました。

このような環境下、当社はリブランディングを行い、Purpose(パーパス)「“楽しい”を創る」、Mission(ミッション)「創る人も、観る人も、そして世の中も、楽しく」のもと、顧客の頼れるパートナーとして戦略からアウトプットまで統合的にプロデュースを行えることを当社の強みとし、企業や社会の課題解決に向けての取り組みを進めておりました。この結果、当期の業績は大幅に伸長いたしました。

これらの結果、売上高は2,618,812千円(前期比31.7%増)、営業利益は43,269千円(前期は6,802千円の営業損失)、経常利益は68,196千円(前期比204.6%増)、当期純利益は44,903千円(前期比121.2%増)となりました。

なお、当社はエクスペリエンスデザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度	増減額	前期比(%)
売上高	1,989,070	2,618,812	629,742	31.7
売上総利益	723,865	815,792	91,927	12.7
営業利益又は営業損失(△)	△6,802	43,269	50,071	—
経常利益	22,390	68,196	45,806	204.6
当期純利益	20,304	44,903	24,599	121.2

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次の通りです。

(資産)

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末に比べ286,744千円増加し、1,584,664千円となりました。この主な変動要因は、現金及び預金の増加159,396千円、売上債権の増加132,325千円によるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ12,795千円減少し、154,109千円となりました。この主な変動要因は、ソフトウェアの減少7,786千円、投資その他の資産のその他が12,341千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,738,774千円となり、前事業年度末に比べ273,949千円増加しました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末に比べ168,198千円増加し、776,713千円となりました。この主な変動要因は、買掛金の増加61,870千円、1年内返済予定の長期借入金の増加43,079千円、未払法人税等の増加30,517千円によるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ77,990千円増加し、695,537千円となりました。この主な変動要因は、長期借入金の増加106,226千円、社債の減少30,000千円によるものであります。

この結果、負債合計は1,472,251千円となり、前事業年度末に比べ246,189千円増加しました。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末に比べ27,760千円増加し、266,523千円となりました。この主な変動要因は、当期純利益の計上及び配当の支払により利益剰余金が24,407千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期比159,396千円増加し、1,052,586千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は50,572千円(前期比205,438千円減少)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加132,325千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は30,015千円(前期比74,184千円減少)となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入47,345千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は78,809千円(前期比213,849千円増加)となりました。これは主に、長期借入による収入280,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

(単位：千円)

	2024年8月期 (当期実績)	2025年8月期 (次期予想)	増減額	増減率 (%)
売上高	2,618,812	3,150,000	531,187	20.3
売上総利益	815,792	1,170,900	355,107	43.5
営業利益	43,269	92,360	49,091	113.5
経常利益	68,196	84,200	16,004	23.5
当期純利益	44,903	55,075	10,171	22.7

2025年8月期は、大型の公共施設や企業のショールームの受注残を抱えていることもあり、売上高は増加する見通しです。

一方、資材や外注費の上昇により利益率の低下が見込まれますが、当社の強みであるアウトプットまで総合的にプロデュースを行い、企画・実装において自社で行うことでその影響を抑制していく計画です。

このような状況を勘案し、なお、本業予想につきましては、売上高3,150,000千円、営業利益92,360千円、経常利益84,200千円、当期純利益55,075千円を見込んでおります。本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な状況により記載の予想数値と異なる可能性がございます。

また、ステークホルダーの皆様から信頼され、期待され続ける企業になることを目指し、前期より重点課題として取り組んでいる以下の3点の対応を進め更なる風土改革を推進してまいります。

- 1営業強化
- 2人材開発強化
- 3マーケティング強化

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当事業年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	893,189	1,052,586
受取手形及び売掛金	355,322	487,648
仕掛品	11,290	22,081
原材料	716	1,505
前払費用	15,920	20,120
その他	21,478	720
流動資産合計	1,297,919	1,584,664
固定資産		
有形固定資産		
建物	47,584	51,096
減価償却累計額	△6,637	△13,601
建物(純額)	40,947	37,495
機械及び装置	6,175	6,175
減価償却累計額	△1,722	△2,465
機械及び装置(純額)	4,452	3,709
器具及び備品	27,701	28,767
減価償却累計額	△15,109	△18,207
器具及び備品(純額)	12,591	10,559
土地	309	309
有形固定資産合計	58,301	52,074
無形固定資産		
ソフトウェア	19,999	12,213
無形固定資産合計	19,999	12,213
投資その他の資産		
投資有価証券	5,879	11,095
出資金	370	370
長期前払費用	5,238	7,805
繰延税金資産	—	5,830
貸倒引当金	△145	△200
その他	77,261	64,920
投資その他の資産合計	88,604	89,822
固定資産合計	166,904	154,109
資産合計	1,464,824	1,738,774

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当事業年度 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	338,378	400,249
1年内返済予定の社債	50,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	106,528	149,607
未払金	51,468	65,195
未払費用	15,015	9,827
未払法人税等	517	31,034
未払消費税等	18,848	34,939
前受金	24,181	—
預り金	77	9,609
賞与引当金	3,500	26,250
役員賞与引当金	—	20,000
流動負債合計	608,515	776,713
固定負債		
社債	40,000	10,000
長期借入金	555,270	661,496
繰延税金負債	948	—
資産除去債務	21,329	24,041
固定負債合計	617,547	695,537
負債合計	1,226,062	1,472,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,188	35,188
利益剰余金		
利益準備金	—	2,049
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	201,862	224,220
利益剰余金合計	201,862	226,269
株主資本合計	237,050	261,457
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,711	5,065
評価・換算差額等合計	1,711	5,065
純資産合計	238,761	266,523
負債純資産合計	1,464,824	1,738,774

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	1,989,070	2,618,812
売上原価	1,265,205	1,803,020
売上総利益	723,865	815,792
販売費及び一般管理費	730,667	772,522
営業利益	△6,802	43,269
営業外収益		
受取利息	62	71
受取配当金	185	364
解決金	—	3,300
保険解約返戻金	28,039	22,674
その他	6,293	4,407
営業外収益合計	34,579	30,817
営業外費用		
支払利息	4,966	5,524
社債利息	100	70
その他	319	295
営業外費用合計	5,386	5,890
経常利益	22,390	68,196
特別利益		
固定資産売却益	18,136	—
投資有価証券売却益	37,000	—
子会社株式消滅差益	12	—
特別利益合計	55,148	—
特別損失		
会員権評価損	1,200	778
貸倒引当金繰入額	145	54
固定資産売却損	21,965	—
固定資産除却損	15,037	—
本社移転費用	11,700	—
原材料廃棄損	6,667	—
特別損失合計	56,716	833
税引前当期純利益	20,822	67,362
法人税、住民税及び事業税	517	31,100
法人税等調整額	—	△8,641
法人税等合計	517	22,459
当期純利益	20,304	44,903

売上原価明細書

区分	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)		当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
労務費	11,290	0.9	149,435	8.2
外注費	1,219,495	95.5	1,601,162	88.3
経費	45,709	3.6	63,213	3.5
当期総費用	1,276,495	100.0	1,813,811	100.0
期首仕掛品棚卸高	—		11,290	
合計	1,276,495		1,825,101	
期末仕掛品棚卸高	11,290		22,081	
当期売上原価	1,265,205		1,803,020	

(原価計算の方法) 当社の原価計算は、個別原価計算を採用しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	利益剰余金			株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	25,500	—	181,557	181,557	207,057
当期変動額					
新株の発行	9,688	—	—	—	9,688
当期純利益	—	—	20,304	20,304	20,304
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	9,688	—	20,304	20,304	29,992
当期末残高	35,188	—	201,862	201,862	237,050

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	—	207,057
当期変動額			
新株の発行	—	—	9,688
当期純利益	—	—	20,304
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,711	1,711	1,711
当期変動額合計	1,711	1,711	31,703
当期末残高	1,711	1,711	238,761

当事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	利益剰余金			株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	35,188	—	201,862	201,862	237,050
当期変動額					
剰余金の配当	—	2,049	△22,545	△20,496	△20,496
当期純利益	—	—	44,903	44,903	44,903
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	2,049	22,358	24,407	24,407
当期末残高	35,188	2,049	224,220	226,269	261,457

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,711	1,711	238,761
当期変動額			
剰余金の配当	—	—	△20,496
当期純利益	—	—	44,903
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,353	3,353	3,353
当期変動額合計	3,353	3,353	27,760
当期末残高	5,065	5,065	266,523

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	20,822	67,362
減価償却費	21,800	19,821
投資有価証券売却益	△37,000	—
固定資産売却益	△18,136	—
固定資産売却損	21,965	—
固定資産除却損	15,037	—
会員権評価損	1,200	778
保険解約返戻金	△28,039	△22,674
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,500	22,750
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	20,000
受取利息及び受取配当金	△248	△435
支払利息	4,966	5,524
社債利息	100	70
受取手形及び売掛金の増減額(△は増加)	89,484	△132,325
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,808	△11,580
仕入債務の増減額(△は減少)	89,743	61,870
未払金の増減額(△は減少)	18,628	13,727
その他	68,980	11,426
小計	260,997	56,317
利息及び配当金の受取額	248	435
利息の支払額	△5,067	△5,594
法人税等の支払額	△168	△584
営業活動によるキャッシュ・フロー	256,010	50,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,162	△1,866
有形固定資産の売却による収入	7,867	—
無形固定資産の取得による支出	△6,600	—
投資有価証券の売却による収入	44,106	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△12,672
敷金及び保証金の回収による収入	35,427	675
保険積立金の解約による収入	49,584	47,345
保険積立金の積立による支出	△3,183	△1,066
その他	15,160	△2,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	104,199	30,015

	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入による収入	50,000	280,000
長期借入金の返済による支出	△124,728	△130,695
社債の償還による支出	△70,000	△50,000
株式の発行による収入	9,688	—
配当金の支払額	—	△20,496
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,040	78,809
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	225,169	159,396
現金及び現金同等物の期首残高	668,020	893,189
現金及び現金同等物の期末残高	893,189	1,052,586

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書関係)

当事業年度

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年11月27日 定時株主総会	普通株式	20,496	21,000	2023年8月31日	2023年12月15日

2. 基準日が登記に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2024年11月27日 定時株主総会	普通株式	14,640	15,000	2024年8月31日	2024年11月28日

(セグメント情報)

当社は単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	815.44円	910.25円
1株当たり当期純利益金額	70.50円	153.36円

- (注) 1. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
3. 2024年11月18日開催の取締役会決議により、2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益(千円)	20,304	44,903
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	20,304	44,903
普通株式の期中平均株式数(株)	288,013	292,800

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
純資産の部の合計額(千円)	238,761	266,523
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	238,761	266,523
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	292,800	292,800

(重要な後発事象)

1. 2024年11月18日開催の取締役会決議により、2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。これにより、発行済株式総数は291,824株増加し、292,800株となっております。また、当該株式分割に伴う定款変更を行い、発行可能株式総数は1,167,296株増加し、1,171,200株となっております。
2. 2024年11月27日開催の定時株主総会決議により、普通株式100株を1単位とする単元株制度を導入する定款の変更を行っております。